

＜霊的備え＞

神 その道は完全。主のことばは純粹。主は すべて主に身を避ける者の盾。
主のほかに だれが神でしょうか。私たちの神を除いて だれが岩であろうか。
神は私に力を帯びさせ 私の道を全きものとされます。 (詩篇 18：30－32)

＜理解の手引き＞

このアダム以後の系図をみると、人が非常に長生きをしたことがわかります。これはノアの洪水前の環境が、現在の地球の環境とは違い、人が長く生きられる環境だったのではないだろうかと言われています。しかし、いくら長生きしても、人は必ず死ぬという罪の結果がそこにあることは事実です。

しかし、このような中であって、一人全く違った人生を歩んだ人がいました。それはエノクです。エノクは 65 歳で、メトシェラを産んで後、その人生に大きな変化が起きました。しかも、彼は死をみることなく、神のみもとに召されていったのです。365 歳といえば、その当時の寿命からいえば、人生の盛り、これからという所でしょう。

しかし、人生の価値は、その長さによって決まるものではありません。その人が人生をどう生きたかが問われるのです。

＜考えてみよう＞

(観察) エノクは、どのような人生を歩んだ人でしょうか？

.....
.....
.....

(解釈) 神と共に歩むとは、どのような人生だと思えますか？

.....
.....
.....

(適用) あなたの生活にあてはめると、神と共に歩むとは、具体的にどのようなことですか？

.....
.....
.....

＜心に残ったみことばや気づき＞

.....
.....
.....

＜今日の祈り＞ (教えられたことを短い祈りで表す)

.....
.....
.....